

速報展 令和2年度の調査成果

発掘された遺跡



山王遺跡第214次 調査状況

6月5日(土)～7月25日(日)

開館時間：午前9時～午後4時30分 休館日：月曜日・祝日の翌日 観覧料無料

会場

多賀城市埋蔵文化財調査センター 展示室
(多賀城市文化センター内)

〒985-0873 宮城県多賀城市中央2丁目27番1号

TEL

022-368-0134

URL

<https://www.city.tagajo.miyagi.jp/shiseki/bunkazai/index.html>



発掘された遺跡

多賀城市教育委員会では、令和2年度に30件の発掘調査を実施しました。これらの調査は東日本大震災に伴う復興事業や個人住宅・宅地造成工事等に先立ち行ったものです。今回の展示では、その中から注目される調査成果を紹介いたします。最新の発掘調査成果に触れ、郷土の歴史への理解を深めていただければ幸いです。



山王遺跡第178・198次調査

大区画ほ場整備事業に伴う調査で、多賀城南面に広がるまち並み(方格地割)の一角を調査しました。この調査では、方格地割を構成する道路を発見したほか、掘立柱建物や井戸などが多数見つかり、古代の居住域の様子が明らかになりました。



山王遺跡第214次調査

宅地造成工事に伴う山王四区の調査で、古代の道路や掘立柱建物、井戸、畑などが見つかりました。発見された道路(東西道路)は、方格地割の基準となった東西大路から南へ約400mの地点になります。このことから、これまで考えられていた方格地割がさらに南へ広がる可能性が出てきました。



山王遺跡第223次調査

宅地造成工事に伴う南宮地区の調査で、古墳時代から古代の畑の耕作痕と考えられる小溝群、溝、水田などを発見しました。このことから、当時は生産域であったことがわかりました。



山王遺跡第224次調査

個人住宅建築に伴う西町浦地区の調査で、中世の区画溝や倉庫が見つかり、16世紀頃の屋敷の様子が一部明らかとなりました。東海地方で焼かれた陶器や、東北地方で焼かれた陶器が出土しています。

報告会のご案内

多賀城市遺跡調査報告会

日時:6月26日(土) 午後2時~午後3時30分

会場:多賀城市市民活動サポートセンター
3階大会議室(文化センター北隣り)

定員:30人程度

入場無料(電話による事前申込が必要)

申込期間:6月1日(火)~6月11日(金)

※定員になり次第、締め切りとなります。
予めご了承ください。

TEL:022-368-0134



多賀城市埋蔵文化財調査センター

■JR仙石線 多賀城駅より徒歩5分

■三陸自動車道「仙台台北IC」より車で10分

■三陸自動車道「多賀城IC」より車で10分